

平成 28 年 9 月 17 日（土） 鶴山台北校区 参加者 15 名

【地域の課題】

市民：1つ目、和泉黄金塚古墳の整備について。鶴山台北校区上代町にある、国の史跡に指定されている黄金塚古墳の整備が進んでいない。一昨年 7 月に教育委員会生涯学習部の方が来られ、これからの整備について話があったが、その後何らの説明もない。我々の町の誇りでもあるので、整備についてよろしくお願ひしたい。今日はちょうど 12 時半から北部リージョンセンターで、白石先生の話の後、直接現場まで行き、少し説明受けたが、市長の方から今後の整備の予定をお聞きしたい。前向きな、できるだけ早くのお話をお聞かせ頂きたい。

市長：黄金塚古墳は、ご存じのように、古墳時代前期に作られた古墳で、歴史的に非常に貴重な古墳で、そこから出る出土品は重要文化財として東京の国立博物館に納められている。古墳というと仁徳天皇陵、履中天皇陵が有名だが、それよりも古い古墳で、卑弥呼の伝説にも関わってくるという貴重な古墳であり、歴史学者の中には仁徳天皇陵よりもずっと価値が高い古墳という評価がある。古墳に指定されている敷地の 85%の買収を終わり、本格的な整備が始まるのは 37 年からで、今は入れない状況だが、平成 30 年には現況での公開も実施を計画をしており、その事業報告については毎年、上代町に文章で出している。現況をそれで確認いただけたらと思う。先ほどもご紹介頂いたが、講演会や講座イベントも開いており、今日は古墳の見学会も行っており、こういうことも進んでいる。

市民：37 年度というはまだ先の先の話で、できるだけ前倒しで、我々の校区の誇りなので、その辺も一つ、よろしくお願ひしたい。

市長：おっしゃることは非常によくわかるが、様々な事業を並行して進めており、池上曾根遺跡は全国で 5 本の指に入る貴重な史跡だが、この整備も進めており、また S ゾーン（信太山丘陵市有地）を自然を残した公園にしようということも進めており、財政のことも含めて、進めて行きたい。

校区長：もう一点。いつも言われてることだが、それなりの問題点等もご返答していただいたが、北信太駅前の周辺の開発について、バス停のあたりで終わり、また駅前には 7-9 道路なのに朝でも送迎の車が入ってくる。雨の日は非常に危険。またタクシーも入ってこない。そういった駅前周辺の開発。昨年度は自転車の話もあったので、何か進んでいればお願ひしたい。

市長：北信太駅周辺の開発、少しずつ整備していこうとしており、バリアフリー化をしている。一番肝心のエレベータが整備されていないということで指摘頂いている。ところがエレベータを付ける位置は決まっており、地下の通路の所に接合しないといけない。そこに接合しようとする、駐輪場の非常階段がかかる。非常階段を取ることはできないが、駐輪場は耐震化していかなければならないので、駐輪場の

建替えを予定している。これを取った時にそこへエレベータを付ける。計画は具体的に進めている。駐輪場も違う所につくれないかと現地で様々な調査をしていて、駅の整備を少しずつ進めている。

次に、7-9 道路について。7-9 時は車が通ってはいけないという道路の意味だが、これについて以前から言われており、警察にも検挙取締りしてほしいということだが、取締りを行っても、その時は入ってこないが、取締りがなければ、また入ってくるということで、それならいっそ7-9 道路の指定をなくしたらどうかと、違反してるのをわかりながらこれを黙認するとはいかなものかと。ところが、まだ指定をそのままにした方が車の入ってくるのが少なくなると、地元の方が7-9 道路を指定はずさないでくれと。現実と規制がマッチしていないという状況で、なくすのもできないし、取締強化するというのも難しい。送って来られるのは子どもなので、保護者とすれば危ない、交通量の多い所で危ない、不審者が出るという状況もあって、駅前まで連れていったり迎えに行ったりというので、なかなか厳しい取締が出来ないという現状にある。それなら、一番解消できるのは、道路を整備するしかないのではないか。鶴山台は昭和 46 年からまちづくりが始まったが、45 年前で、その当時から北信太駅前線の整備計画があり、今、貝吹山古墳で止まっており、そこからずっと(地図上を示して)ここが古墳で、そこからまっすぐに道路が来たところが駅前駐輪場のあたりに来るが、そのような道路計画をしており、私も何回か視察して、道幅を狭くしたら、早くできて、事業費も安くなるんじゃないかと。土地を買って、物件保障して、26 億円要するのを、道幅をもっと狭くしたら 15 億円位に、半分にしたら 13 億円位にならないかという発想で事業をできるだけ早くしようと。土地の値段がそんなに大きくないが、物件保障そういう利権保障とか営業補償とかで 26 億円になっているので、それだけの費用をうまく捻出するには 15 年位かかることがある。北信太の駅前線は進めていきたいと思う。今計画では3つの区間に分けて、駅前広場の整備、駐輪場のすぐ下にロータリーを下げようかと。そのためには民間の駐輪場を借りるか、あるいは、違うところに駐輪場をつくるか、その事業の取り組みが一つで、それが出来たら北信太駅前線を整備していこうかと。その次に、西側の所にもロータリーを作って、そういうことで北信太の所に北信太駅前線が出来るのが 15 年位かかる。黄金塚といい、計画は着手はしているが。

市民：みんな長生きしよな。

市長：今月、敬老月間だが、和泉市で 100 歳以上の方が 54 人もいらっしやる。そのうち女性が 50 名。

【市長との意見交換】

司会：二つの地域の課題について市長から説明があったが、何かご質問があればどうぞ。それ以外にも地域の諸問題とか質問があればどうぞご発言頂きたい。

市民：一番先に、冊子のことを話したが、自分の住んでいる府営北信太住宅が載っていない。なぜか。

市：203の単位町会が有るが、「町の歴史や特徴等を原稿として提出頂きたい」と、町会にはご依頼させて頂いたが、近隣の町会とよく似た歴史や中身というところで、なかなか提出には至らなかったという自治会も一部あり、その辺ご理解頂きたい。

市民：ワンコイン寄席、北部リージョンでお願いしたいと思う。南部リージョンでもやっている。シティプラザでも月1回されてると思うが、北部リージョンでもやってもらったらいいと思う。

市長：結構人気がある。私も早くに予約して拝見した。

市民：よろしくをお願いします。

市民：新婚さんに対して家賃補助があると。家庭のリフォームに対しての補助金は出ないのか。高石市は散歩したりして見るのだが、いろんな掲示板に空き家に住んでいたならば毎月5万円、所得に関係なしで補助しますとかいろんな住んでいただくようなことを広報しているようだが。

市長：リフォームについては障がいを持たれてる方、介護の必要のある方については助成はある。ただ普通にリフォームするだけでは助成は出していない。今のところ出す予定はない。ただ、和泉市の木「いずもく」を利用頂く場合は、産業振興のために助成があるが、ただリフォームするというだけでは助成は出していない。もう一点、空き家対策、家賃補助とか、やってる所はある。少子化、人口減少社会なので、沢山の人の来ていただくためにあるが、我々としては家賃を補助して、人の取り合いというか、自治体間で競争するというのはあまり望ましくないなど。住み良い町にする、直接的に家賃補助ではない制度づくりに力を入れたいと、直接的な家賃補助はしていない。高石市が、新婚さんに何年間か1年間か、3万とか4万とか家賃助成してたんですが、結局は税収が上がりなかった。3年間補助して、その後どこかへ引っ越して行ってしまうと。空き家対策で助成するというのは、検討はしていきますが、空き家が用心悪いなどといった検討課題にしていきたい。

市民：先日も市会議員の投票があったが、うちは上町会館というところで、校区は鶴北校区だが、遠いのと年寄りなので、近くの老人会館が投票所だったらいいのになとよく住民が言っている。投票所を変えていただくことはできないか。

市長：投票率が前回以上に下がっているし、投票率を上げるためにということで、非常によくわかる。投票所をつくるのに、結構な費用が必要となる。人の配置が必要となるのだが検討していこうとしている。今までのルールでは、有権者の何百人に対して1か所、と決まっている。しかし、山ノ谷は100人位だがある。そういう例外的なものもあるので検討していく。

市民：先ほどの方は、上町会館は階段もあるので、老人集会所にできれば変えてほしいという意見。

市民：その件に関して、私は立会人を依頼されており、ずっと以前に、舞町と府営住宅で話し合いに行っておられ、こちらでいかがですかということで、選挙管理委員会から一応できますということで、町会連合会議で何回か話あって、前回もこちらに来られるんですしたらちゃんと返事下さいと、過去 3 回位会議の席で申し上げたんですが、何も返事がない。校区長、町会から何回か申し上げてきて。

市民：ただ、府営住宅の方で私は上町の方がいい、僕は老人集会所の方がいいとか、そういうのはできないのか。

市民：それはできない。皆さんこちらの方がいいということで、町会でまとめていただければそういうふうにできますよと。事前に相談したこともあるが。

市長：また自治会の役員さんと相談して頂いて。

市民：和泉市の人口が増えているということを聞いていたが、今日の市長のプレゼンテーションを聞いて、ああ、こういう取り組みをされているから、増えているのだなとよくわかった。私は地域の皆さんが本当によくしてくださって、ここに住んで居てすごくよかったなあと最近思うのだが、仕事から気になることがあったので、すごくいいなと思うことと、お願いごと 2 つを上げたい。

幼稚園、保育園は個人情報を持っている。小中一貫校というのはすごく素晴らしいと思う。個人情報の法律の下で、個人情報が伝わらない。伝えなければいけない事でも伝わっていない。その子の性格に関する事とか、幼稚園、小学校の先生はすごくそのことを知っているのに、そのことをわかっていさえすればそうならなかったのに、中学校で不登校になったりとか、予測されているのにそういう事が伝わっていなかったり、小中一貫校になることでそういうことが解消されるというのはすごく素晴らしいと思う。

そこで、また道徳を一生懸命勉強していただくということで、うれしい。道徳ということで一つの自慢話だが、地元の方が、小学生の通学途中、早朝からその時間帯に合わせて立って下さっていて、「おはよう」「おかえり」とか声掛けをして、挨拶のすることの大切さ、友達と仲良くすることの大切さを本当に地域の方が立って教えて下さっている事があって、パトロール隊とかが地域の子供達を育てて下さっている。市長もして頂いているが、素晴らしい方々が地域にいて下さっているということでたいへんお世話になった。私も働いていて、子供が小さい頃は保育園へ預けていた。そこで一つお願いがあるが、和泉市が 60 歳、還暦ということで、私も実は還暦。来年 3 月退職するのだが、息子がお世話になったこともあって、保育園で早朝に来る子供達のお世話をしたいと思って、市役所に電話したのだが、幼稚園や保育園の免許もっていなかったらダメだと言われた。大阪市は違い、そうしたことと関係なく面接試験だけで行くことができる。以前は和泉市もそうだったと思う。すごく良い方々も地元におられる。そういう方々を、地元でこどもたちを見るという意味でも、地元のよく知っているおじいちゃんおばあちゃん、私くらいの年齢の、

退職後、私その席を狙っているが、地元の人が地元のこども達を見れるように、資格関係なく、前のような環境でそうやって欲しい。いろいろ問題あるかもしれないですが、是非市長の力ならできると思う。地元で市長や担当者が面接されるなりすれば先生の数も増える、安く人も雇えると思う。朝早くから夜遅くまで地元で子供達が見れる。そういうことで、資格無しでも保育園でもそういう人を雇ってもらえないかというのが一つ。

それと、鶴山台の公園はきれいだと思う。ボランティアで掃除している方もおられ、ゴミのビニール袋、公園左側にいっぱい積んでいる。ここに今座っていた方もその中に入っておられる。登録していなくてもされています。竹ぼうき等も自分で持ってきてやっている。私もやっているが、竹ぼうきを3本ダメにした。他にも5本、7本くらいダメにした人もいる。皆、選挙があるとなれば、前をきれいにしたり、あそこの椅子も作って下さったことに比べたら、竹ぼうきは安いものと思う。地域できれいにしようと思っているので、少しみみっちいことを言うようだが、校区長と相談して頂いて、よりきれいなまちづくり、そしてより道徳心の生まれる、より子供が道徳心を持てる環境づくり、子供達にも一緒にしようと言える環境づくり、公園に水道も欲しい。欲しい物はいろいろ有るが、今2つ申し上げた、ほうきから始めて、保育園の人材から含め、より良い子供達の地域で校区長も思っておられるので、代わりに申し上げた。

市長：地域の21小学校区でほとんどすべての校区で出て、登校指導をして下校の時もして頂いている。昔はPTAが年に1度通学指導もしていたが、それを毎日、子供達の安全な登下校指導をして頂き、それと青色防犯パトロール巡回だが、100台位ある。これは大阪府内で和泉市がダントツに多い。人口の割合にしたら和泉市がダントツに多い。大阪市260万都市で250台、和泉市18万都市で100台。人口割にすると5~6倍の青色パトロールが走っている。不審者が悪い事をしようという意識をすごく失うかなと思います。青色パトロールの器具は大阪府から助成している。

市：竹ぼうきの件だが、公園の清掃にご協力いただける方については、市の公園緑地課の方で、公園サポーターという方を個人でも団体でも結構ですので募集している。ビニール袋も当然お渡ししている。正式に公園緑地課へ私は「どこの公園の清掃ボランティアとして活動します」と登録いただくことで、たとえば清掃中の怪我に対する保険や、竹ぼうき・掃除道具の貸与も市で援助しているので、詳しくは公園緑地課に行ってください。

市民：了解した。

市長：保育園のこどもを預かるのにやはり制約もあると思うが、即答はできないが、資格がないといけないのか調べてみる。お金が欲しくてやりたいと思って言っているのではなくて、子供が受けた恩を返したいということだと思うので。

市民：青パトだが、校区では6台。

市長：大阪府の市長会で 33 人が集まって話すが、和泉市は何故そんなに多いのですかと聞かれる。市民の意識が高いからですよと言った。

司会：他、何かありますか。

市民：先ほど伺った北信太駅前の事だが、予算的なもので 37 年度に整備入り 40 年から本格的にとお聞きした。整備するまでの土地の買収とか、バスの入り方とか、整備される形含めて。できればもう少し。

市長：何事も前倒しで進めて行きたいと思いますが、財政的な裏付けが必要。

司会：他にありませんか。まだあと時間があるが、よろしいですか。

市民：私の町内は家の前にある水路から向こうは高石市で、道路は私たちの生活道路で片方は水路で、片方は何も施工していない雑草が生えた路側なのだが、その雑草が道路に約 1 メートルくらいやってきている。水路の上を近くの人が生活用にフタをして、自動車は水路の上を走って安全運行できたが、そこは高石なので高石市役所では、そこは昭和 16 年に堤だから高石市は道路の予算をあてるわけにはいかないと。道路課は予算がないから庶務課ということで。予算が無いからと。5 月から言っているのだが。

市長：水利組合か。池か水路ですか。庶務課と言われましたか。高石ですね。

市民：8 月 20 日に電話でらちがあかないので、高石市長様へと文書を出させてもらった。間もなく 1 か月たつが、無しのつぶてで何もされない。

市長：和泉市の担当から高石市の担当者に投げかけておきます。舞町ですか上町ですか。

市民：住所は上町。

市民：上町で高石市との境で、修理してほしい法面が、高石市。

市長：町会長さんにおっしゃって頂いて、和泉市が詳しい話を聞く。

市民：この前市長から敬老の日のつどいとして、タオルとメッセージ頂きましてありがとうございました。気になるのは、私敬老の日でタオルを貰ってるが、和泉市の財源はどこから出てるのか。市長の公約でそういうのをしていると思うが、民生委員の方で 77 歳以上の人が 1 丁目だけで 137 人、和泉市全体ではものすごい人数になるのではないかと思うが、高齢者どんどん増える一方で、和泉市をちょっと心配してしまう。

市長：77 歳以上に 77 歳 88 歳 99 歳、100 歳以上は 3 万円、78 歳から 87 歳には 5 千円というように、敬老祝い金をお配りしていたが、色々ご意見があり、高齢者が増えているのに財源が大丈夫かとか、お金なので民生委員が本人に直接渡すということで、8~9 月はまだ暑い時期に二回三回と行って頂かないといけない。最終的には外部評価での意見も聞き、現在に至っている。敬老祝い金にする敬老祝い品についても目的は 2 つあり、一つは今まで和泉市を支えて来ていただいた感謝の気持ちと、もう一つは安否確認。本人さんにお渡しするという

こと。前、亡くなっていたのに簞笥内に入れられてたという事件があった。住んでいるのか、住んでいないのかの実態がわからない。民生児童委員さんに行って安否確認してもらおう。今は高齢者の方だけの家庭が増えている。15 件に 1 件が 65 歳の以上の家庭で、13 件に 1 件が高齢者だけの一人住まいになってきていて、そういう方の安否確認も兼ねて、敬老祝い品を毎年考えて、去年はタオル、箸とか、毎年変えてお渡ししている。大体年間 3,000~4,000 万円の予算がかかっている。民生児童委員さんからも続けて欲しいというご意見も頂いている。これは進めて行きたいと思う。記念支給の 77 歳 88 歳はこれは今でもお金を渡している。他市では、大阪市では記念金支給も廃止していて、お金でもらうよりも高齢者福祉に乗せたらどうかと言う意見もあるが、和泉市では安否確認もふくめて、そういう事業を進めていこうとしている。

市民：今の件で、大変お金はありがたい。私も高齢の母がもらうとしたらお金の方が母親も喜ぶと思う。でも地域の事を考えると、地場産業の発展を考えて、そういうものを考えて頂いて、地場産品にさせていただいて、お金についてはいくらがいいのかわからないが、経済復興のためにも、お金より地場産業のものをあげていただくとか、お金はいると思いますが、お年寄りが謙虚にこんなん貰っていいんかな、と言っておられたので。

市長：おっしゃるとおり、地場産業の和泉木綿だとか、記念品は地場産業の「いずもく」のお箸等も使っている。2 回目のとき、4~6 年位前は市内だけで使える商品券を出したが、使いづらいと不評だった。

市民：いらぬものがあるが地域活性化するならいい。市内で使える商品券はいいと思う。

市民：先ほどの待機児童の解消と言うことで、鶴山台では、幼稚園がここ 2、3 年で無くなるということだが。

市長：保育園に希望者が増えていて、幼稚園はニーズが少なく希望人数が少ないということで、20 人を切るともう廃園という決まりがあり、それで幼稚園が無くなる可能性がある。

市民：待機児童が、先ほどは 450 人位居ると。

市長：それは保育の方で、保育園と幼稚園はまた違う。幼稚園は 3 時までしか子供を預からない。保育は子育て支援のこども部所管で福祉の一環としており、幼稚園は教育の一環で、3 時までしか預かってくれないので、3 時以降も働いてる人には用をなさないというということで、保育園は 6~7 時まで預かってくれる所に集中してしまう。幼稚園は余っている位。

市民：単純に考えて待機児童がたくさんいるということで、そこはうまくやっけないのか。

市長：幼稚園は入れるが、希望者は少ない。6 時まで預かってくれない、制度的にそ

れはできないので。幼稚園のニーズも非常に少ないので、公立の幼稚園を廃園して民間に行って頂くと。民間でも、北部地域の幼稚園は和泉市内の人だけでは運営できないので、高石とか大津まで送迎バスを作って、確保しなければいけない。あまり幼稚園についてはニーズが無い。鶴山台国際幼稚園も大分数が減って、定数 800 人がもう 500 人を切っているようだ。